

**平成 25 年度
岩手医科大学 共通教育センター**

授業評価報告書



共通教育センター 教務委員会

目次

平成 25 年度
岩手医科大学
共通教育センター
授業評価報告書

1.はじめに 共通教育センター教務委員長 平林 香織

1

2.岩手医科大学共通教育センター授業評価 内規・要領

2

3.実施結果

5

- ☐「学生による評価」平均ポイント
 - ・「教員の評価」総合
 - ・「教員の評価」評価実施時期別（前期・後期）
 - ・「教員の評価」専門・教養別ポイント
 - ・P B L
 - ・「科目全体の評価」
- ☐平成 25 年度 Best Teacher/Best Class

4.結果の解析

15

- ☐学部別 総合評価ポイント
- ☐評価人数と総合評価ポイントの相関
- ☐総合評価ポイントの分布

5.参考資料

19

- ☐評価マークシート
 - ・学生による教員の評価/教員による講義・実習の評価/学生による科目全体の評価
- ☐第 1 学年授業科目一覧

はじめに

共通教育センター教務委員長 平林 香織

わが国の教育機関に評価の嵐が吹きすさぶようになって久しい。評価システムも細分化多様化している。われわれには、自己評価しつつ、大学評価、教員評価、授業評価を国際的な視野で行うことが要請されている。しかし、一見複雑なこれらの評価の目的は、ただ一つである。理想の教育を実践する、これしかない。理想の教育像は、ひとりひとりの教員によって異なる。ひとつひとつの大学によっても異なる。したがって、評価は、教員個人、また、個々の大学の教育目的に合致しているか、していないか、を判断するための手段である。

学生による授業評価は、教員が、また大学が、自らを評価する自己点検評価に必要不可欠なものである。けっして教員ランキングのためのものではない。授業評価のポイントを上げることが講義の目的でないことは言うまでもない。わたしたち教員が、襟を正し、初心に帰り、背筋を伸ばして未来を担う若者を育てるための、視座とベクトルを示すためのものである。

江戸時代、点取和歌、点取俳諧、話の点取ということが流行した。文学という個人的な愉悦に対する社会的な評価システムの導入である。どれだけすばらしい歌や俳諧を作れるか、どれほど面白い話をすることができるか、ということをジャッジする文化が発達した。その結果、すぐれた評価者(点者)を育成する学問システムや、ランキング(番付表・高点集)を印刷して配布するメディアが発達した。同じ物差しで評価されることで中央と地方の懸隔もなくなり、上流階級の文化が広く庶民にも普及し、国民の民度・文化度があがっていった。これを国造りに利用したのが各地の大名たちである。すぐれた評価者を藩に招き、文化人育成のための藩校を充実させていった。手段としての評価(点取)制度によって人材育成を活性化したのである。

われわれも、評価のための評価に振り回されることなく、大所高所から「医療人たるまえに誠の人間」たる人材育成のための理想の教育を、常に胸に手を当てて自己を振り返りながら、一步一步推し進めていかなければならない。そのための道標として本評価書を公開し、おおかたの御批正を仰ぐ次第である。

共通教育センター授業評価に関する内規

(目的)

第1条 共通教育センター授業評価(以下「授業評価」)は、教育の合理的・効率的実施と教育環境の経時的・合目的改善と外部評価に耐えうる教育の自主的評価の確立を目的とする。

(運営)

第2条 授業評価は、共通教育センター会議(以下「センター会議」)および共通教育センター教務委員会(以下「教務委員会」)が運営する。

(評価)

第3条 授業評価は共通教育センター所属の全教員を対象とする。

- 2 各学部第2学年以上で担当する科目に係る授業評価実施の諾否は、当該教員の承諾があれば共通教育センター長(以下「センター長」)および共通教育センター教務委員長(以下「教務委員長」)の許可を必要としない

(評価の解析と開示)

第4条 評価用紙、調査結果の解析は教務委員会が行う。

- 2 調査結果・解析結果(以下「結果等」)は、センター長および教務委員長が当該科目の科目担当責任者及び当該教員に通知する。ただし、結果等は教員の勤務評定・学生の成績評価に影響を与えるものではない。
- 3 評価の高い教員(非常勤講師を含む)については、当該教員の了承を得た上で結果等を公表し表彰する。
- 4 評価用紙に記入した学生の氏名等は被評価者(当該教員)には公表しない。
- 5 評価用紙、結果等を基にした学生が不利益となる行為、また、講義・実習担当者が不利益となる行為は禁止する。
- 6 評価を実施した教員以外の者、各学部の教務委員会・部会等から結果等の開示・使用依頼がある場合は、教務委員会およびセンター会議の議を経たうえで提供することができる。

(管理)

第5条 評価用紙、結果等の管理責任者はセンター長とする。

- 2 評価用紙、結果等の管理・保管は矢巾キャンパス教務課が行う。

(保存)

第6条 結果等の保存期間は10年とする。

(改廃)

第7条 この内規の改廃は、センター会議の議を経て行う。

附則 この内規は平成22年4月1日から施行する。

附則 この内規は平成23年4月1日から施行する。(平成23年5月25日 一部改正)

共通教育センター授業評価実施要領

1. 目的

- 1) 教育の合理的・効率的実施と教育環境の経時的・合目的改善
- 2) 外部評価に耐えうる教育の自主的評価の確立

2. 実施項目

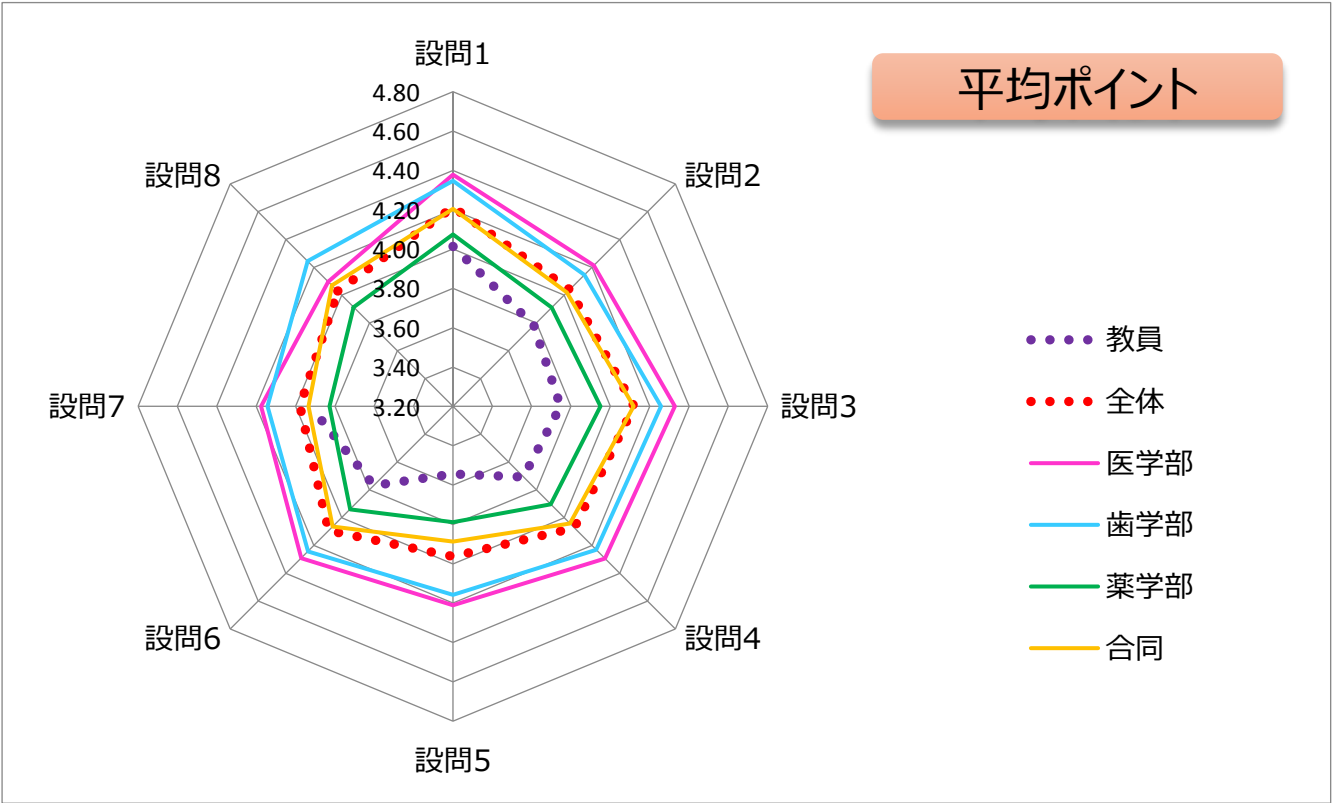
- 1) 学生による講義・実習評価(対象:全学生)
- 2) 教員による講義・実習評価(対象:全授業担当教員)
- 3) 科目全体の評価(対象:原則として複数科で担当する科目および実習科目とする。ただし、希望があればその限りではない。)

3. 実施方法

- 1) 授業評価は、原則として全授業担当教員と全実習科目について実施する。
- 2) 授業評価の実施回数ならびに日時は、次にあげる者が決定する。
 - ① 講義科目については各担当教員
 - ② 複数の教員で担当する実習科目についてはその科目責任者
- 3) 「学生による教員の評価」と「教員による講義・実習の自己評価」は統一した評価用紙を用いて記名式で同時に行う。
- 4) 授業評価は、原則として当該授業科目の授業時間内に実施する。
- 5) 科目全体の評価を除く講義科目については、原則としてその科目の講義担当者の評価、実習についてはその科目の評価を行う。
- 6) 科目全体の評価については、その科目全体の総合的な評価を記入する。
- 7) 実習については、その科目の全実習の総合的な評価を原則とするが、実習領域別に担当者や科で分担している場合にはその分担範囲毎に行う。
- 8) 学生からの評価用紙は、講義・実習とも講義室に設置してある回収箱に学生個々が直接提出する。
- 9) 教員の評価用紙の回収も前項と同様に講義室の回収箱に提出する。
- 10) 評価用紙(学生及び教員分)は、講義については授業実施教員に、実習については科目責任者に事前に配布する。
- 11) 評価はマークシート方式を用いて行う。
- 12) 集計作業は矢巾キャンパス教務課が行う。
- 13) 調査結果の解析は共通教育センター教務委員会(以下「教務委員会」)が行う。調査結果・解析結果(以下「結果等」)の概要は、前期及び後期終了時に教務委員会及び共通教育センター会議に報告する。
- 14) 結果等は、当該授業評価終了の都度担当教員と科目責任者に通知しフィードバックを図る。但し、個々の学生の評価内容は教員へは通知しない。
- 15) コメント欄に記載された事項は解析の対象とせず、当該講義担当者と科目責任者(実習の場合は科目責任者のみ)に通知し、フィードバックを図る。
- 16) 評価用紙、結果等の管理責任者は共通教育センター長とし、その管理・保管は矢巾キャンパス教務課が第三者に漏洩しないよう、また、目的以外に使用されないよう適切に管理する。



『学生による教員の評価』 総合結果



		教員	全体	医学部	歯学部	薬学部	合同
講義について	設問1	4.01	4.21	4.38	4.35	4.07	4.20
	設問2	3.78	4.04	4.21	4.15	3.91	4.02
	設問3	3.75	4.12	4.33	4.26	3.95	4.12
	設問4	3.71	4.07	4.29	4.23	3.90	4.04
	設問5	3.54	3.96	4.21	4.16	3.79	3.89
	設問6	3.77	4.09	4.29	4.24	3.94	4.06
自己反省/ 学生について	設問7	3.92	3.98	4.18	4.14	3.83	3.93
その他	設問8		4.03	4.10	4.24	3.91	4.07
述べ評価人数		147	13,569	3,676	1,441	5,606	2,846

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。
この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。	8	

＞ 前期期間に評価を実施した科目一覧

医学部	歯学部	薬学部	複数学部合同科目
ERW	ERW	ERW	アドバンスト化学
ESL	ESL	ESL	アドバンスト生物
		基礎数学	英米文化考
		基礎薬学Ⅰ	科学英語
		基礎薬学Ⅱ	健康運動科学
		情報科学	現代社会と法律
		情報科学演習	実践英語入門
			情報リテラシー
			人格の心理学
			心理学
			生命科学のための数学
			生命倫理学
			文学の世界
			ベーシック化学
			ベーシック数学
			ベーシック生物
			ベーシック物理
			法学

【全体に対するコメント：学生】

なし

【全体に対するコメント：教員】

・(選択必修科目について)
授業内容を確認せず、授業名だけで勘違いし、履修後困っている
学生が何人かいました。今後は、履修申請ガイダンスの際に
授業の詳細をきちんと確認するよう呼びかけたいと思いました。

＞ 後期期間に評価を実施した科目一覧

医学部	歯学部	薬学部	複数学部合同科目
ERW	ERW	ERW	医療と法律
ESL	ESL	基礎化学	人格の心理学
カウンセリング論	数理統計学	基礎生物学	哲学の世界
専門課程への化学	専門課程への化学	基礎物理学	文学の世界
医科生理学	専門課程への生物学	健康運動科学	物理学
感染制御	解剖学	生命倫理学	
基礎組織学	基礎歯科学入門	法学	
細胞生物学	生化学	基礎薬学Ⅲ	
分子医化学Ⅰ	生理学	基礎薬学Ⅳ	
	組織学	くすり600選を学ぶ	
	組織学	細胞生物学入門	
		生化学入門	
		分析化学入門	
		有機化学入門	

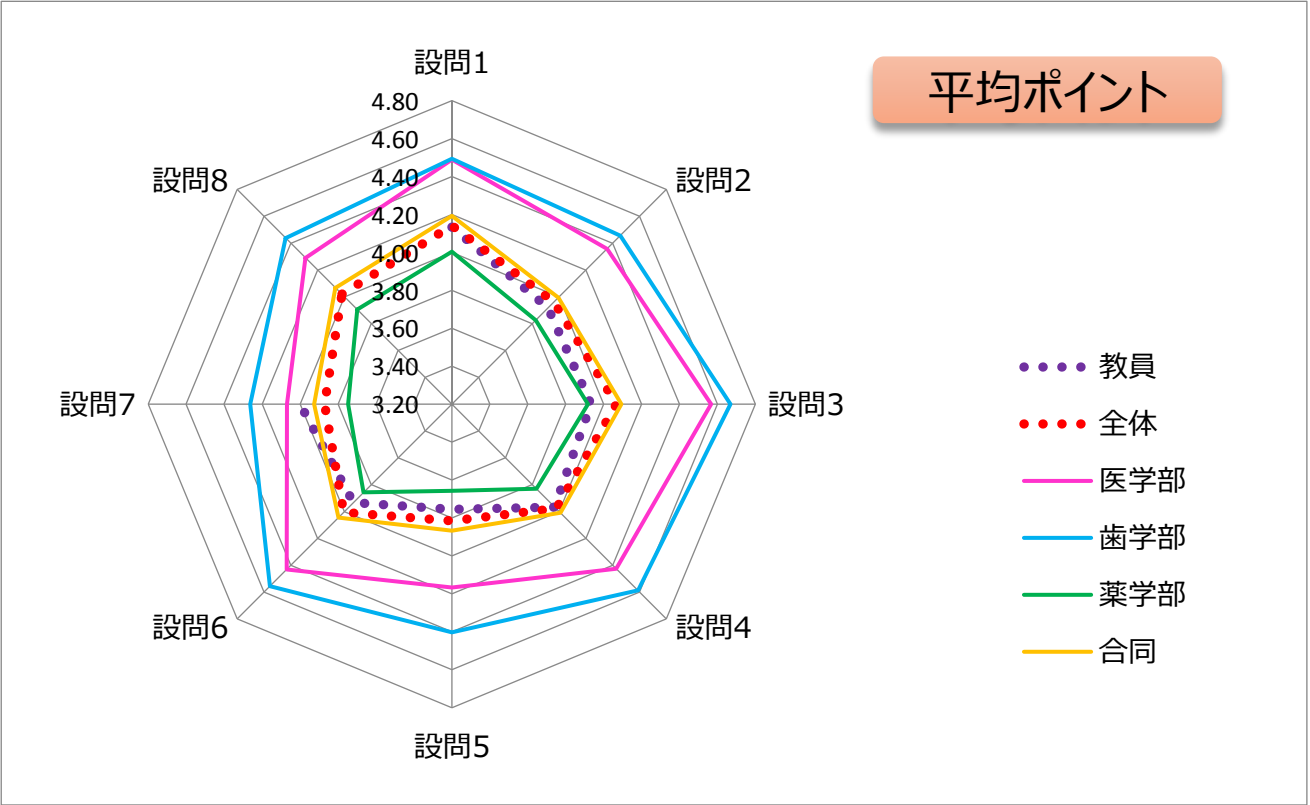
【全体に対するコメント：学生】

なし

【全体に対するコメント：教員】

なし

『学生による教員の評価』 前期結果 …前期期間に実施した評価の集計

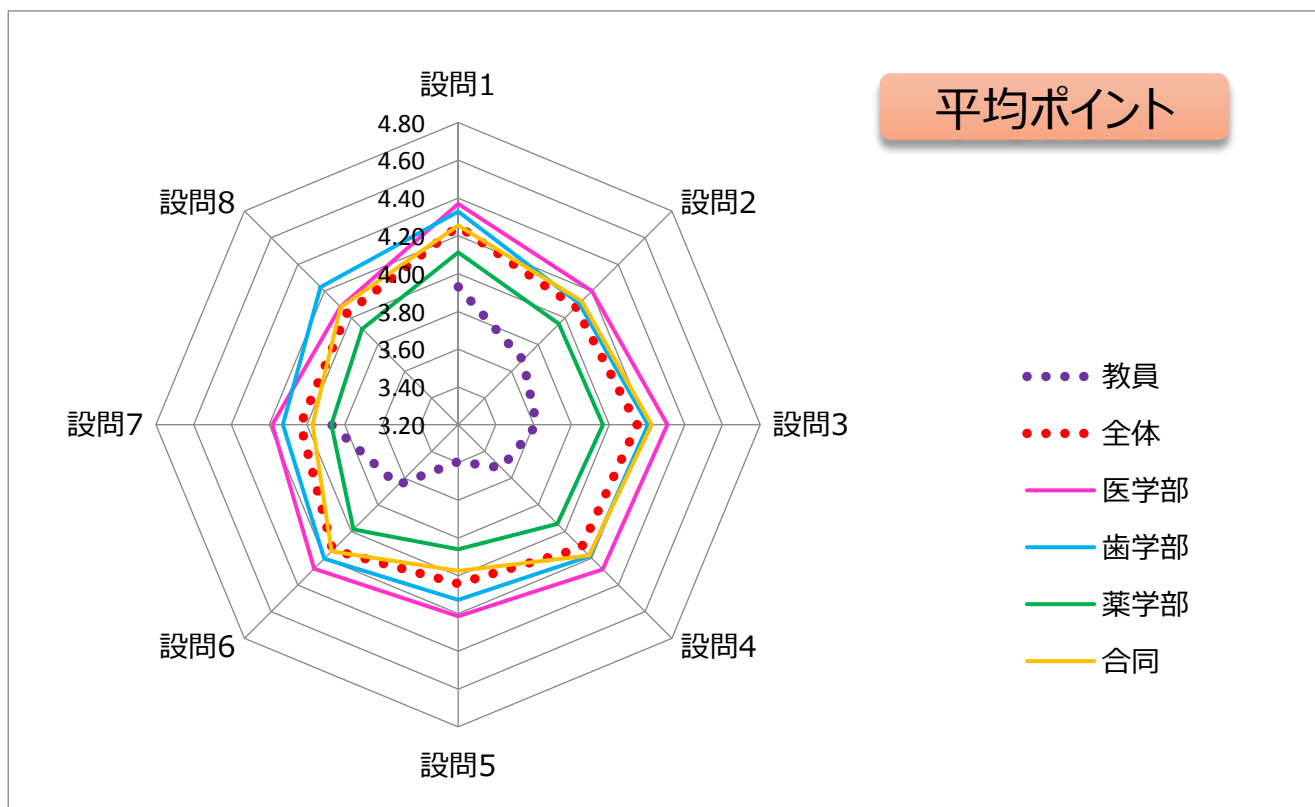


		教員	全体	医学部	歯学部	薬学部	合同
講義について	設問1	4.13	4.14	4.49	4.49	4.00	4.19
	設問2	3.92	3.96	4.36	4.46	3.83	4.00
	設問3	3.93	4.07	4.57	4.67	3.92	4.09
	設問4	3.97	3.98	4.43	4.59	3.83	4.01
	設問5	3.75	3.81	4.17	4.40	3.66	3.87
	設問6	3.93	4.01	4.43	4.56	3.86	4.04
自己反省/ 学生について	設問7	4.00	3.87	4.07	4.26	3.75	3.93
その他	設問8		4.02	4.29	4.44	3.90	4.07
述べ評価人数		61	4,716	277	160	1,971	2,308

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。
この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。	8	

『学生による教員の評価』 後期結果 …後期期間に実施した評価の集計

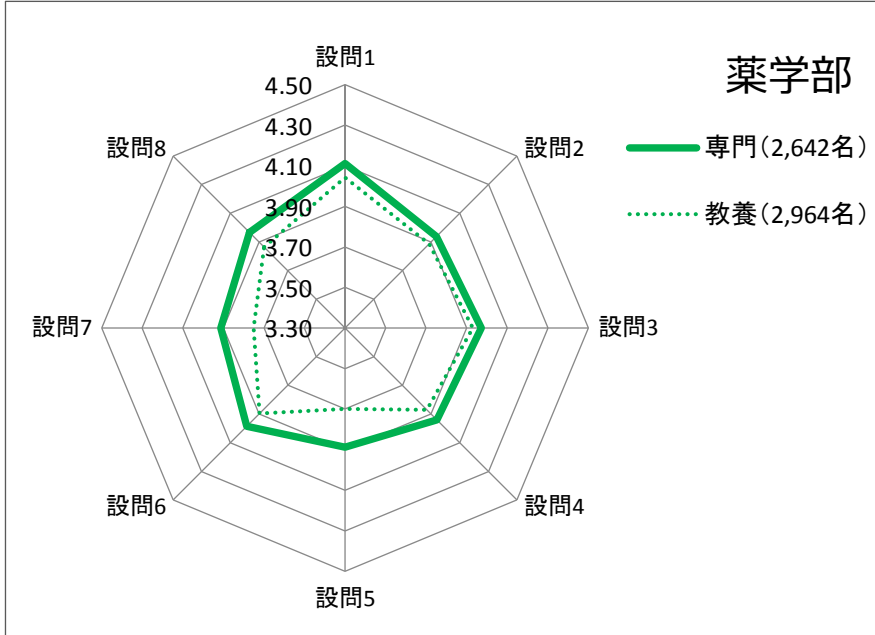
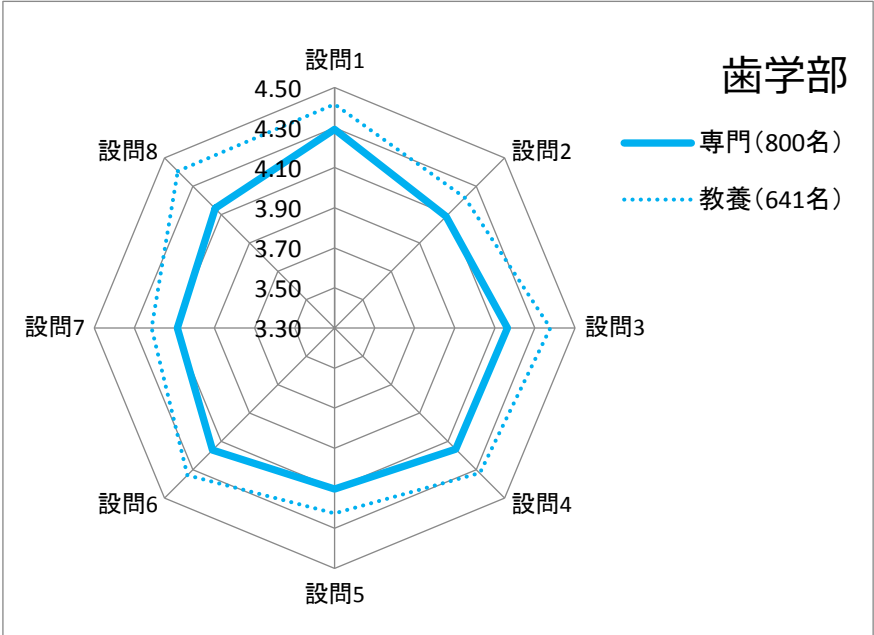
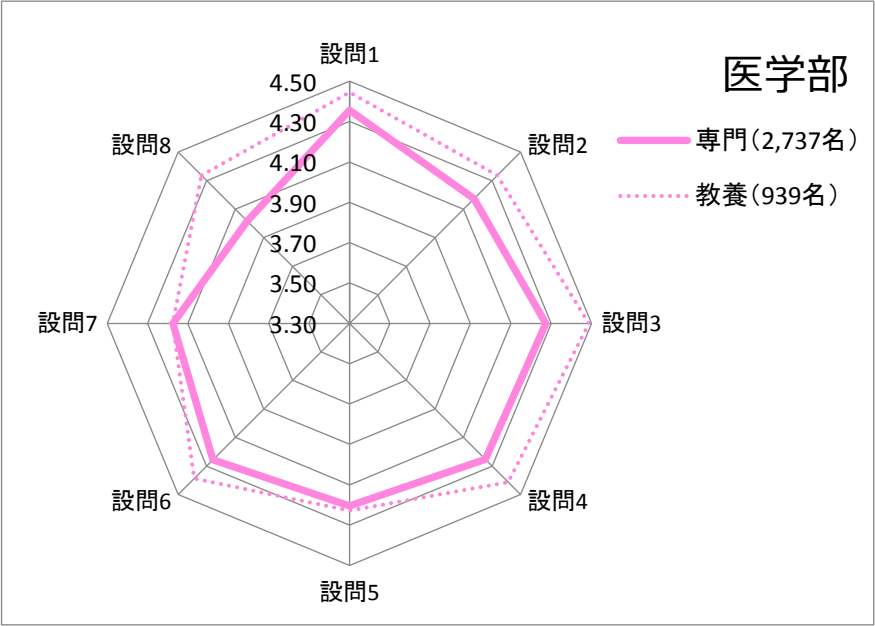
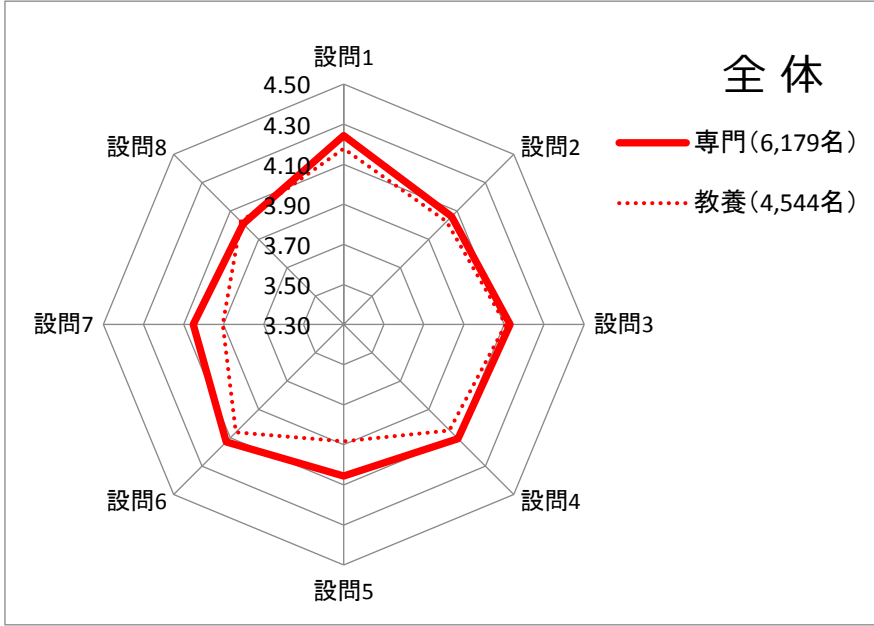


		教員	全体	医学部	歯学部	薬学部	合同
講義について	設問1	3.93	4.25	4.37	4.33	4.11	4.26
	設問2	3.69	4.08	4.20	4.11	3.96	4.13
	設問3	3.62	4.15	4.31	4.21	3.97	4.22
	設問4	3.52	4.12	4.28	4.19	3.94	4.18
	設問5	3.40	4.04	4.21	4.13	3.86	3.97
	設問6	3.65	4.14	4.28	4.20	3.98	4.15
自己反省/ 学生について	設問7	3.87	4.03	4.18	4.13	3.87	3.97
その他	設問8		4.03	4.08	4.23	3.92	4.08
述べ評価人数		86	8,853	3,399	1,281	3,635	538

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。
この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。	8	

『学生による教員の評価』 専門科目・教養科目別集計



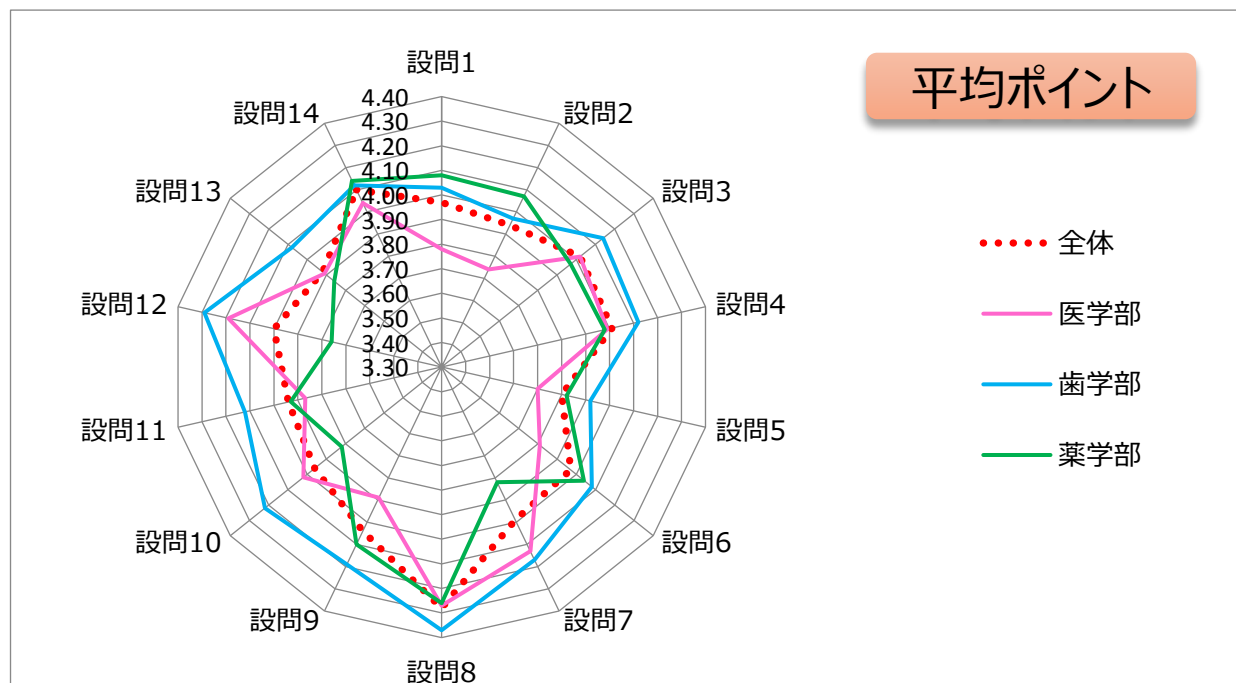
		設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	人数（人）
全体	専門	4.24	4.06	4.13	4.11	4.06	4.13	4.05	4.01	6,179
	教養	4.18	4.03	4.11	4.05	3.88	4.06	3.90	4.03	4,544
医学部	専門	4.36	4.17	4.27	4.25	4.20	4.26	4.17	4.02	2,737
	教養	4.44	4.34	4.49	4.41	4.23	4.39	4.18	4.34	939
歯学部	専門	4.29	4.09	4.16	4.16	4.10	4.16	4.09	4.14	800
	教養	4.42	4.22	4.38	4.32	4.23	4.34	4.21	4.41	641
薬学部	専門	4.11	3.94	3.97	3.94	3.89	3.99	3.91	3.97	2,642
	教養	4.04	3.89	3.93	3.87	3.70	3.90	3.75	3.87	2,964

※教養科目の「複数学部合同科目」は計上していません。
※専門科目には、複数学部合同で実施する科目はありません。

【評価設問項目】

- 設問1 講義はよく準備がなされていたか。
- 設問2 講義の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。
- 設問3 学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。
- 設問4 話し方はどうだったか。
- 設問5 学習意欲が刺激されたか。
- 設問6 この授業に対する総合評価を示してください。
- 設問7 自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。
- 設問8 この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。

平成25年度 第1学年PBL評価結果



	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	設問11	設問12	設問13	設問14	人数(人)
全体	3.97	3.94	4.02	4.01	3.80	3.97	3.99	4.28	4.04	3.96	3.94	4.00	3.92	4.10	364
医学部	3.78	3.74	4.02	3.99	3.70	3.81	4.13	4.27	3.89	4.02	3.87	4.19	3.91	4.04	122
歯学部	4.03	3.97	4.14	4.12	3.92	4.08	4.17	4.37	4.19	4.22	4.12	4.29	4.08	4.12	65
薬学部	4.08	4.07	3.97	3.98	3.82	4.04	3.82	4.26	4.10	3.82	3.93	3.76	3.86	4.14	177

【評価設問項目】

- 設問1 講義はよく準備がなされていたか。
- 設問2 講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。
- 設問3 学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。
- 設問4 話し方はどうだったか。
- 設問5 学習意欲が刺激されたか。
- 設問6 この授業に対する総合評価を示してください。
- 設問7 自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。
- 設問8 KJ法を使用して問題抽出ができたか
- 設問9 効果的なプレゼンテーションができたか。
- 設問10 グループでの自分の役割を遂行できたか。
- 設問11 必要な情報を図書館やインターネットを使用して収集し、活用できたか。
- 設問12 積極的に作業・議論に参加できたか。
- 設問13 自己学習能力が向上したか。
- 設問14 今回のテーマは有意義だったか。

学生のコメント

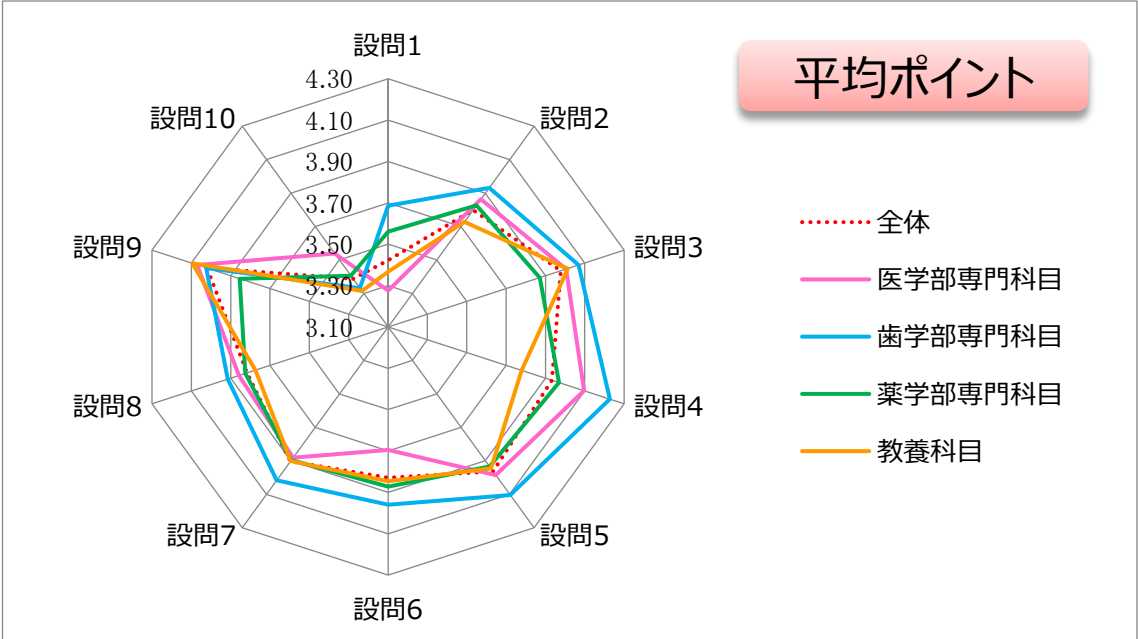
- ・素晴らしいチームでした。
- ・PBLでみんなで協力して話し合えて積極的で良かった。
- ・仲良くなれてよかった。
- ・PBLたのしかったです。
- ・医・歯・薬合同で1つの議論に取り組める、有意義な授業でした。機会があったらもう一度やってみたいと思いました。
- ・「今日の医療問題」であったり、もう少し具体性のあるテーマでないと、知識の足りないPやDが踏み込みきれない。とにかく、もっと知識のあるメンバーと組みたかった。知識もないのにリーダーシップを発揮されても困る。
- ・授業内で扱うには無理があるのではないのでしょうか。時間に追われる形になり、いい討論ができていない。
- ・医療についてもっといろいろなことを知ってから再びやってみたい。(医・歯・薬で)
- ・もう少しとっかかりやすいテーマが良かった。
- ・〇〇先生にはいろいろ気をつかわせてもうしわけない。
- ・毎年テーマをタイムリーなものに変えるべき。
- ・最初の授業から、発表までの期間が短すぎる。授業内だけで、すべてができた班はないと思う。
- ・もう少し具体的な流れが知りたかった。

今後のテーマとして興味のあるもの

- ・医療現場におけるジェンダーフリー
- ・地域医療
- ・クローン技術について
- ・「大学生の自由と責任」…高校時に比べてより自由な振舞いができるが同時に責任がうまれる。

『学生による科目全体の評価』結果（総合）

「科目全体の評価」は、複数科(講座)にまたがる教員によって実施される科目および実習科目のほか、科目担当責任者が希望する講義科目において実施されます。



	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	人数
全体	3.42	3.80	3.98	3.93	3.96	3.83	3.90	3.82	4.02	3.39	3,267
医学部専門科目	3.28	3.86	4.00	4.10	3.99	3.70	3.88	3.86	4.07	3.54	705
歯学部専門科目	3.69	3.93	4.07	4.23	4.11	3.96	4.02	3.91	4.02	3.33	247
薬学部専門科目	3.56	3.83	3.87	3.97	3.93	3.87	3.90	3.83	3.85	3.41	869
教養科目	3.37	3.73	4.01	3.78	3.95	3.85	3.90	3.77	4.09	3.31	1,446

＞設問

講義について	問1	内容に対する時間数は多かったか少なかったか。
	問2	科目全体は系統だったか。
	問3	全体を通して、講師の質・講義に対する姿勢は良かったか。 (良い・悪い教員について具体的氏名があげられる場合は自由記載欄に記入してください。)
	問4	最新の知見・知識に触れることができたか。
	問5	資料は適切だったか。 (良い・悪い具体的事例があげられる場合は自由記載欄に記入してください。)
	問6	この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。 (不適切と思う場合は、どこで行うのが効果的と思うかをできるだけ自由記載欄に記入してください。)
	問7	この科目の総合的な評価を示してください。
自己反省	問8	科目全体の統合した知識が身についたか。
	問9	講義(実習)に積極的に参加したか。
	問10	予習・復習を行ったか。

＞実施科目一覧

専門科目			教養科目	
医学部	歯学部	薬学部	医・歯合同	薬学部
医科生理学	基礎歯科学	くすり600選を学ぶ	アカデミックリテラシー	アカデミックリテラシー
医学総論	歯科医学概論	基礎薬学Ⅳ	化学実習	化学実習
感染制御学	組織学	細胞生物学入門	生物学実習	生物学実習
基礎組織学	臨床歯科学	生化学入門	物理学実習	物理学実習
細胞生物学		薬学入門		
分子医化学				

平成25年度 共通教育センターBest Teacher/Best Class

- ✦「学生による教員の評価」設問6(”この授業に対する総合評価を示してください”)の上位3名を、共通教育センターBest Teacherとして顕彰します。
- ✦同一教員が、同一科目で評価を複数回行っている場合や同一科目をクラス分けして実施している場合は、その全てを平均した結果を用いています。
- ✦これまでの実施結果から、評価の実施時期によってポイントに差が出ることがわかっているため、可能な限り評価実施を各講義の最終回に設定するよう依頼し、実施時期によるポイント差の是正を図りました。また、これまでの実施結果からは、設問6の評価ポイントは他の設問評価ポイントとも高い相関を示すという結果も得られています。



医学部 (対象科目数：34)

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント	評価人数
👑	外国語学科（英語分野）		ESL	4.71	28.8
2	共通教育センター（外国語分野（英語学科））		ESL	4.60	29.0
3	微生物学講座（感染症学・免疫学分野）		感染制御学	4.55	121
次点	化学科		専門課程への化学	4.54	120

歯学部 (対象科目数：24)

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント	評価人数
👑	外国語学科（英語分野）		ESL	4.85	15.5
2	共通教育センター（外国語分野（英語学科））		ESL	4.77	15.6
3	共通教育センター（外国語分野（英語学科））		ESL	4.72	15.8
次点	化学科		専門課程への化学	4.66	64

薬学部 (対象科目数：37)

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント	評価人数
👑	外国語学科（英語分野）		ESL	4.57	22.5
2	共通教育センター（外国語分野（英語学科））		ESL	4.45	22.0
3	細胞病態生物学講座		細胞生物学入門	4.36	174
次点	化学科		基礎化学	4.34	169.0

複数学部合同科目 (対象科目数：29)

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント	評価人数
👑	人間科学科（法学分野）		現代社会と法律	4.77	31
2	化学科		ベーシック化学	4.67	62.0
3	化学科		アドバンスト化学	4.50	122
次点	****		***	**	**



Best Class（科目全体の評価） (対象科目数：23)

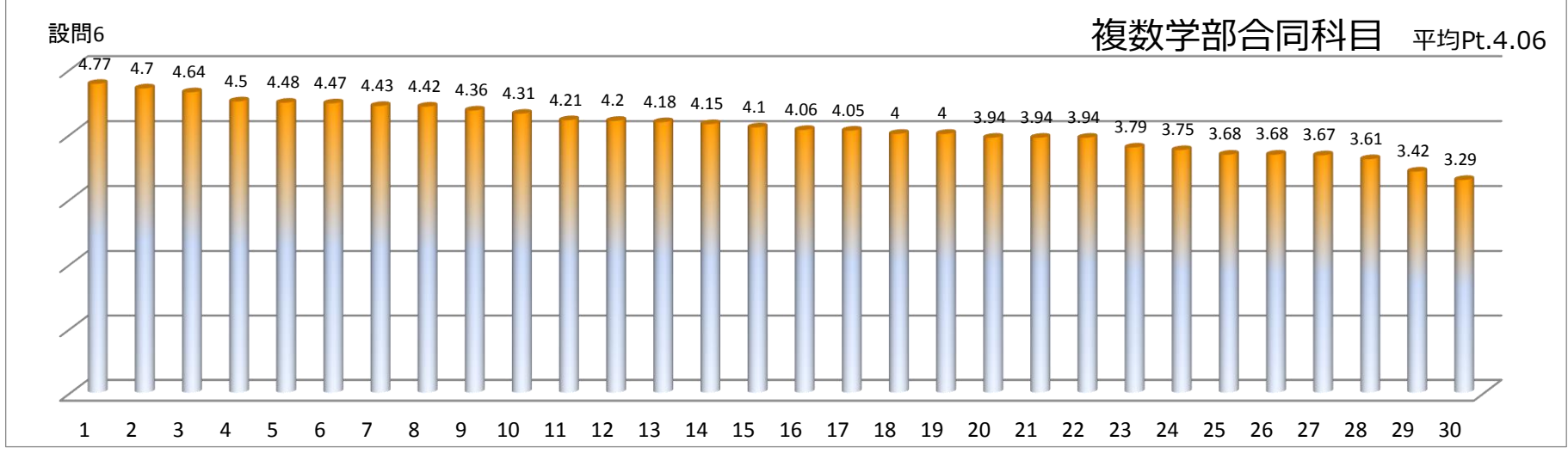
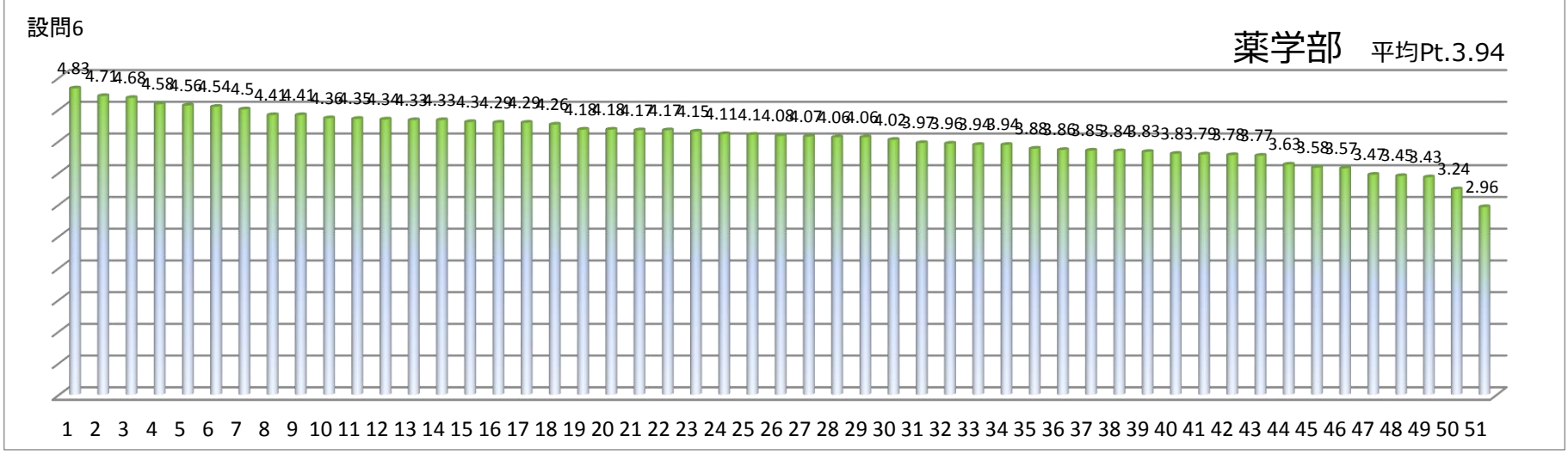
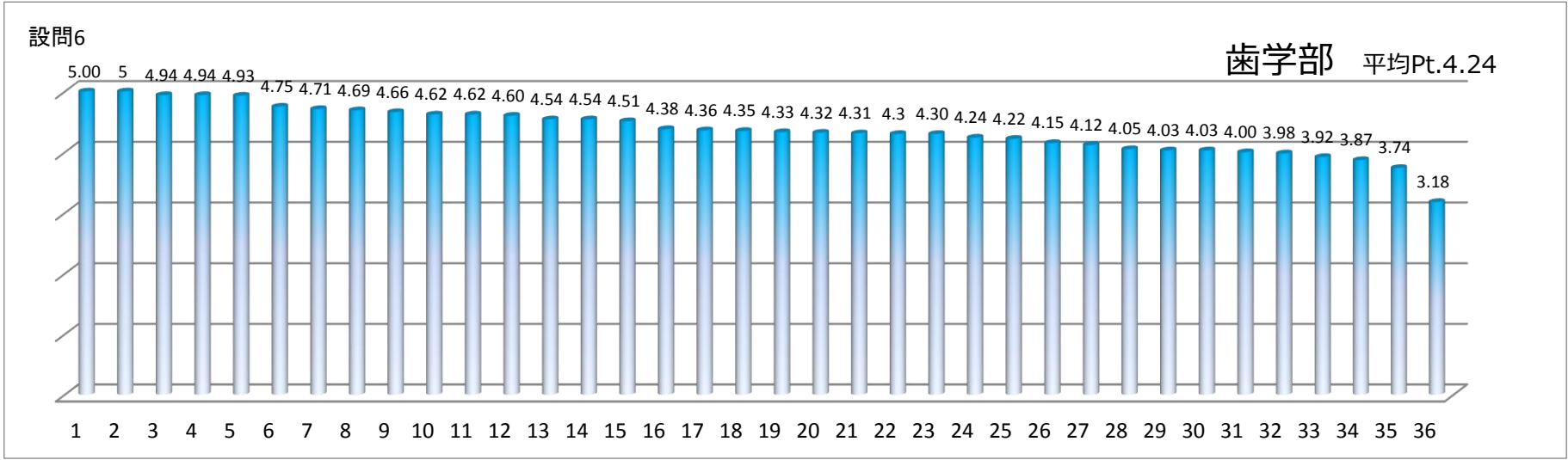
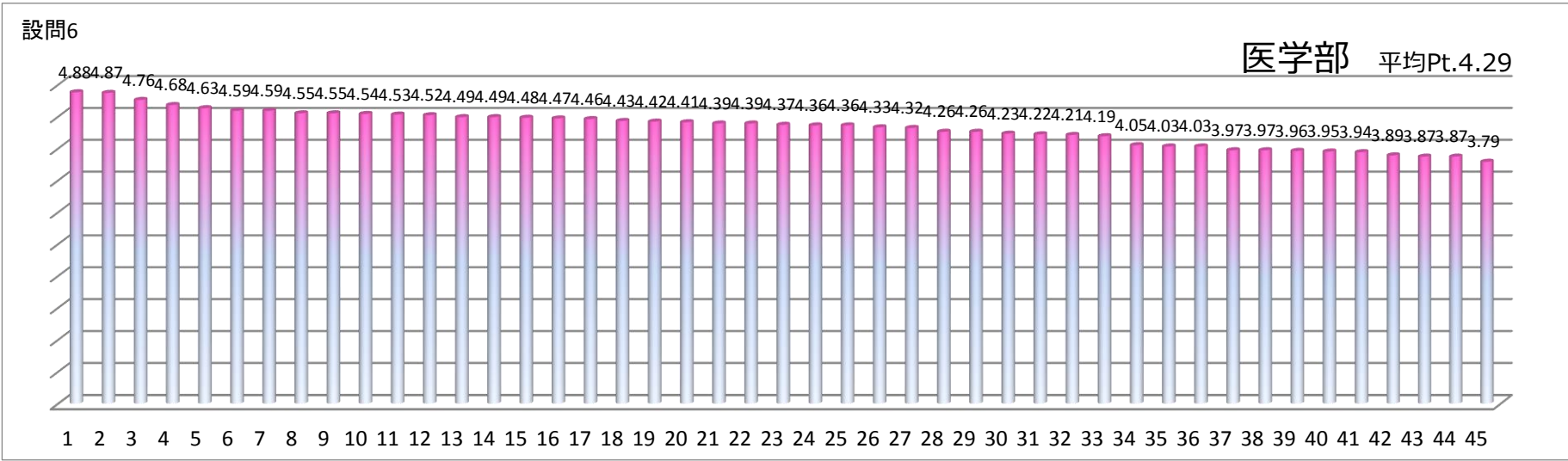
順位	所属	科目名	ポイント	評価人数
👑	解剖学講座（発生生物・再生医学分野）	組織学	4.31	59
2	生物学科	生物学実習	4.22	188
3	化学科	化学実習	4.18	184
次点	細胞病態生物学講座	細胞生物学入門	4.14	166



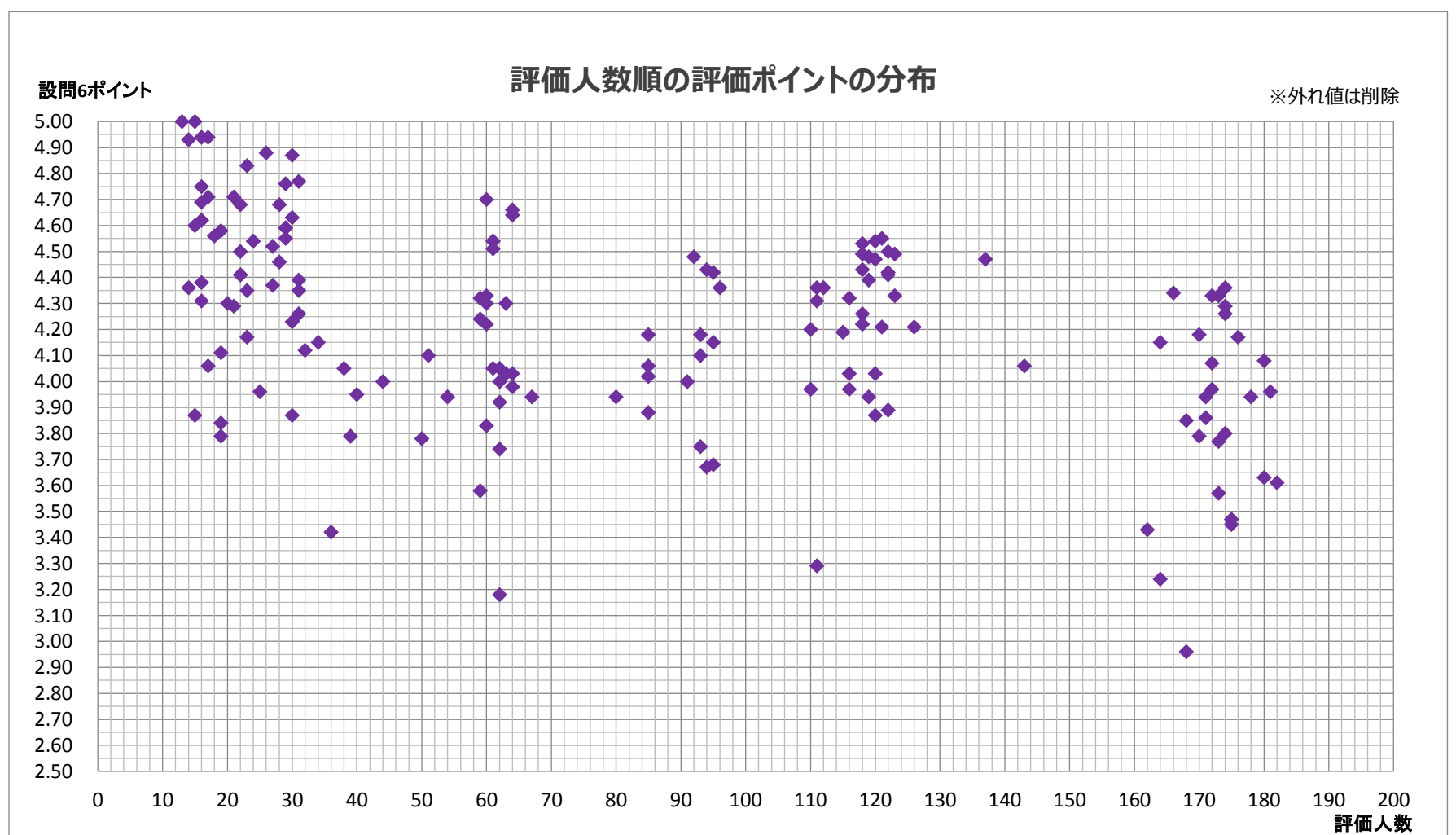
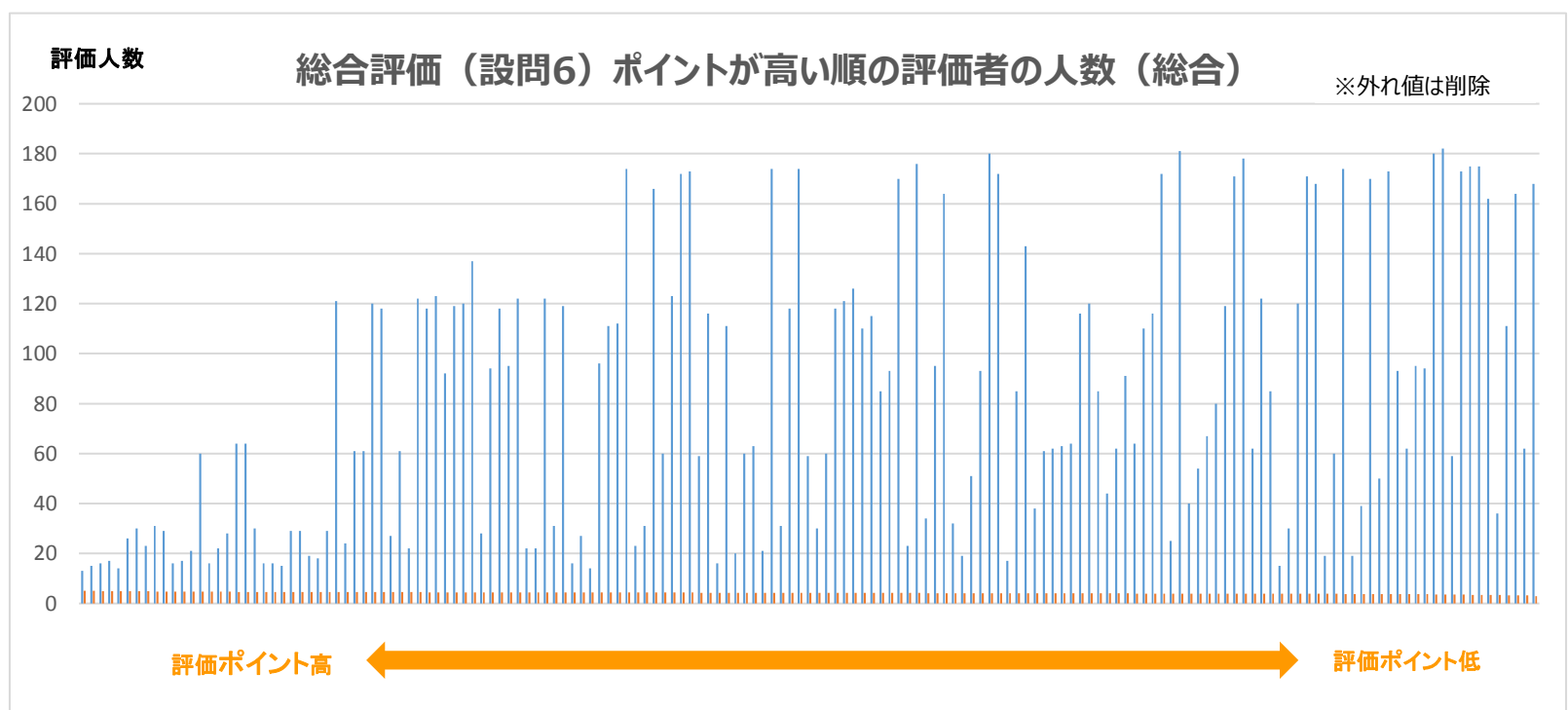


学部別 総合評価（設問6）ポイント【総合】

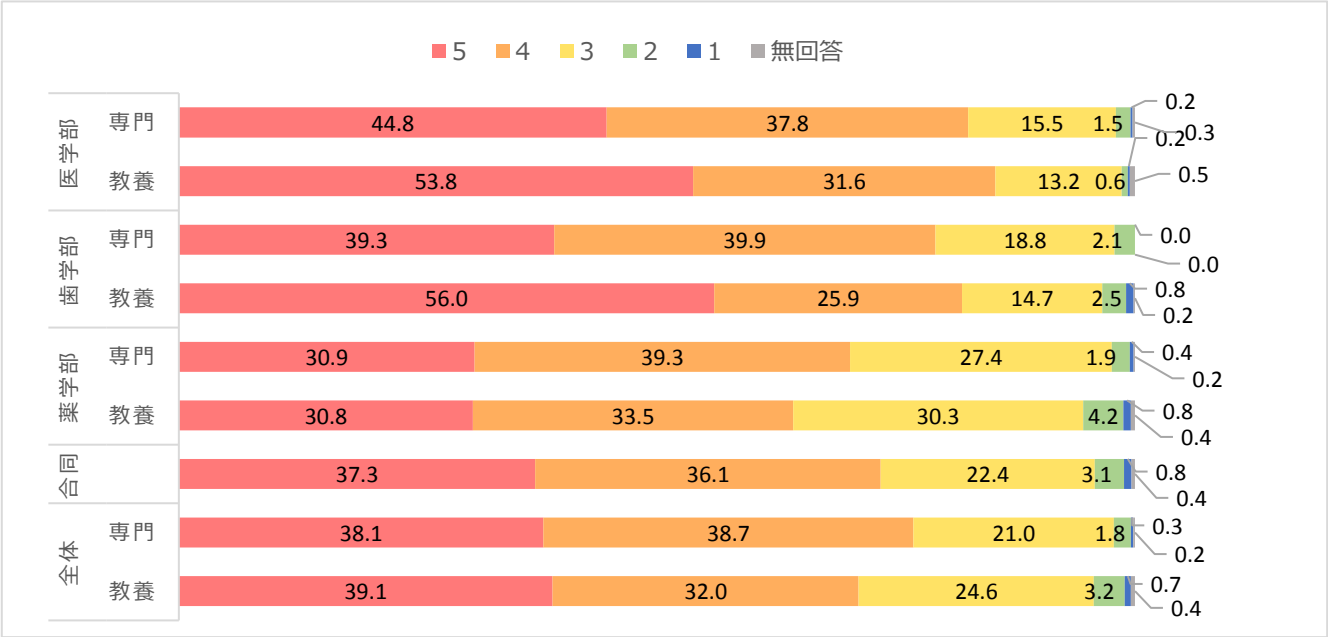
全体平均Pt. 4.09



評価人数と総合評価（設問6）ポイントの相関



総合評価（設問6）評価の分布



評価		医学部		歯学部		薬学部		合同 (※)	全体	
		専門	教養	専門	教養	専門	教養		専門	教養
5	人数 (人)	1,225	505	314	359	817	912	1,061	2,356	1,776
	%	44.8	53.8	39.3	56.0	30.9	30.8	37.3	38.1	39.1
4	人数 (人)	1,034	297	319	166	1,038	992	1,028	2,391	1,455
	%	37.8	31.6	39.9	25.9	39.3	33.5	36.1	38.7	32.0
3	人数 (人)	423	124	150	94	723	899	637	1,296	1,117
	%	15.5	13.2	18.8	14.7	27.4	30.3	22.4	21.0	24.6
2	人数 (人)	42	6	17	16	50	125	87	109	147
	%	1.5	0.6	2.1	2.5	1.9	4.2	3.1	1.8	3.2
1	人数 (人)	6	2	0	5	10	23	23	16	30
	%	0.2	0.2	0.0	0.8	0.4	0.8	0.8	0.3	0.7
無回答 (エラー含)	人数 (人)	7	5	0	1	4	13	10	11	19
	%	0.3	0.5	0.0	0.2	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4
合計	人数 (人)	2,737	939	800	641	2,642	2,964	2,846	6,179	4,544
	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※複数学部合同科目。教養科目のみ。

- 5：非常に良い・強く思う
- 4：良い・やや思う
- 3：普通・どちらとも言えない
- 2：あまり良くない・あまり思わない
- 1：悪い・全く思わない



学生による教員の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を5段階および記述にて記載してください。

注意事項

- ・用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。
- ・HBまたはBの鉛筆を使用してください。
- ・機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。
- ・消すときは消しゴムで完全に消してください。

(例)

良いマーク



短い

うすい はみだし

悪いマーク



授業科目 コード	千	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	百	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	十	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	一	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
月 日	月	十	①									
	日	一	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
		十	①	②	③							
		一	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
教 員 コード	千	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	百	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	十	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	一	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
出席番号	百	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	十	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	一	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		

科目名
月日・時限
担当教員名
学年・番号・氏名

非常に良い	強くそう思う・ 良い	ややそう思う・ 良い	普通	どちらとも言えない・ 普通	あまりそう思わない・ あまり良くない	悪くそう思わない・ 悪い
-------	---------------	---------------	----	------------------	-----------------------	-----------------

Ⅰ 講義について	問1	講義（実習）はよく準備がなされていたか。	⑤	④	③	②	①
	問2	講義（実習）の構成と質（程度・内容・量）はどうだったか。	⑤	④	③	②	①
	問3	学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	⑤	④	③	②	①
	問4	話し方はどうだったか。	⑤	④	③	②	①
	問5	学習意欲が刺激されたか。	⑤	④	③	②	①
	問6	この授業に対する総合評価を示してください。	⑤	④	③	②	①
Ⅱ 自己反省	問7	自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	⑤	④	③	②	①
Ⅲ その他 (必要に応じて各科で設問してください)	問8	この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。 (適切と思う時期があれば、自由記載欄に記入してください)	⑤	④	③	②	①
	問9		⑤	④	③	②	①
	問10		⑤	④	③	②	①
	問11		⑤	④	③	②	①
	問12		⑤	④	③	②	①
	問13		⑤	④	③	②	①
	問14		⑤	④	③	②	①
Ⅳ 自由記載欄	*書ききれない場合は裏面に記載してください。						

教員による講義・実習の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を5段階および記述にて記載してください。

注意事項

- 用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。
- HBまたはBの鉛筆を使用してください。
- 機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。
- 消すときは消しゴムで完全に消してください。

(例)

良いマーク ●

短い

うすい はみだし

悪いマーク ○ × ◯ ~~○~~

授業科目 コード	千	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	百	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	十	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	一	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
月 日	月	①
		① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	日	① ② ③
		① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
教 員 コード	千	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	百	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	十	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	一	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
出席番号	百	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	十	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	一	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

科目名
月日・時限
氏名

強く思う・ 非常に良い	やや思う・良い	普通	どちらとも言えない・ あまり良くない	あまり思う・ 悪い	全く思う・ 悪い
----------------	---------	----	-----------------------	--------------	-------------

I 講義について	問1 講義・実習の準備は充分であったか。	⑤	④	③	②	①
	問2 要点をわかりやすく教授・指導できたか。	⑤	④	③	②	①
	問3 学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。	⑤	④	③	②	①
	問4 話し方は適切だったか。	⑤	④	③	②	①
	問5 学生の学習意欲を刺激できたか。	⑤	④	③	②	①
	問6 この授業に対する総合評価を示してください。	⑤	④	③	②	①
II 学生について	問7 学生の受講態度はどうだったか。	⑤	④	③	②	①
III その他 (必要に応じて各料で設問して)	問8	⑤	④	③	②	①
	問9	⑤	④	③	②	①
	問10	⑤	④	③	②	①
	問11	⑤	④	③	②	①
	問12	⑤	④	③	②	①
	問13	⑤	④	③	②	①
	問14	⑤	④	③	②	①
IV 自由記載欄	*書ききれない場合は裏面に記載してください。					

学生による科目全体の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を5段階および記述にて記載してください。

注意事項

- 用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。
- HBまたはBの鉛筆を使用してください。
- 機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。
- 消すときは消しゴムで完全に消してください。

(例)

良いマーク

短い

うすい はみだし

悪いマーク

○

✕

○

✕

✕

授業科目 コード	千	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	百	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	十	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	一	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
月 日	月	十	①										
	日	一	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
		十	①	①	②	③							
		一	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
評価 コード	千	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	百	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	十	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	一	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
出席番号	百	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	十	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
	一	①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
		①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		

科目名

学年・番号

氏名

非常に良い・多い	強くそう思う・やや多い	ややそう思う・良い	普通・適当	どちらとも言えない	あまりそう思わない・あまり良くない・やや少ない	あまりそう思わない・悪い・少ない	全くそう思わない・悪い・少ない
----------	-------------	-----------	-------	-----------	-------------------------	------------------	-----------------

I 講義について	問1	内容量に対する時間数は多かったか少なかったか。	⑤	④	③	②	①
	問2	科目全体は系統だったか。	⑤	④	③	②	①
	問3	全体を通して、講師の質・講義に対する姿勢は良かったか。(良い・悪い教員について具体的氏名が挙げられる場合は自由記載欄に記入してください。)	⑤	④	③	②	①
	問4	最新の知見・知識に触れることができたか。	⑤	④	③	②	①
	問5	資料は適切だったか。(良い・悪い具体的事例が挙げられる場合は自由記載欄に記入してください。)	⑤	④	③	②	①
	問6	この科目をこの学年のこの時期に行う事は適切か。(不適切と思う場合は、どこで行うのが効果的と思うかをできるだけ自由記載欄に記入してください。)	⑤	④	③	②	①
	問7	この科目の総合的な評価を示してください。	⑤	④	③	②	①
II 自己反省	問8	科目全体の統合した知識が身についたか。	⑤	④	③	②	①
	問9	講義(実習)に積極的に参加したか。	⑤	④	③	②	①
	問10	予習・復習を行ったか。	⑤	④	③	②	①
III その他 (設問に応じて各科目で記入してください。)	問11		⑤	④	③	②	①
	問12		⑤	④	③	②	①
	問13		⑤	④	③	②	①
	問14		⑤	④	③	②	①
IV 記載欄	*書ききれない場合は裏面に記載してください。						

平成25年度 第1学年授業科目一覧

医学部（教養）	歯学部（教養）	薬学部（教養）
科目名	科目名	科目名
カウンセリング論	数理統計学	生命倫理学
数理統計学	専門課程への化学	アカデミックリテラシー
専門課程への化学	専門課程への生物学	法学
English Reading & Writing	English Reading & Writing	基礎数学
English Speaking & Listening	English Speaking & Listening	基礎物理学
		物理学実習
		情報科学
		情報科学演習
		基礎化学
		化学実習
		基礎生物学
		生物学実習
		English Reading & Writing
		English Speaking & Listening
		健康運動科学
		フィットネスとスポーツ

複数学部合同科目

科目名	科目名	科目名
生命倫理学	ベーシック物理	ベーシック化学
アカデミックリテラシー	英米文化考	アドバンスト化学
法学	科学英語	人格の心理学
心理学	医療における社会・行動科学	実践英語入門
情報リテラシー	ベーシック生物	医療と法律
物理	アドバンスト生物	問題基盤型学習(医)
物理実習	現代社会と法律	問題基盤額学習(歯)
化学実習	自然・文化人類学	問題基盤型学習(薬)
生物実習	ベーシック数学	
健康運動科学	生命科学のための数学	
フィットネスとスポーツ	文学の世界	
	哲学の世界	

医学部（専門）	歯学部（専門）	薬学部（専門）
科目名	科目名	科目名
医学総論	歯科医学概論	基礎薬学1
細胞生物学	基礎歯科学入門	基礎薬学2
基礎組織学	解剖学	基礎薬学3
分子医化学 I	組織学	基礎薬学4
医科生理学	生理学	薬学入門
感染制御学	生化学	分析科学入門
	臨床歯科学入門	有機化学入門
		細胞生物学入門
		生化学入門
		くすり600選を学ぶ

